

くまもと戦跡ネット出前平和講座 〈戦後76年・開戦80年 玉名の戦争を知ろう〉実施計画案

令和3年11月19日版

くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

- 1 事業名 **〈戦後76年・開戦80年 玉名の戦争を知ろう!〉**
「私たちの玉名市と戦争
～講話と戦時資料から戦争の実相と平和希求を学ぶ学習～」
- 2 日時 令和3年12月7日(火) 3・4時限 10時35分～12時15分
- 3 場所 玉名市立玉名町小学校 多目的室
玉名市岩崎1120番地
TEL 0968-72-4195
- 4 対象 玉名町小学校6年児童 107名：3学級
※担当：6年部学年主任 森崎信子先生
岩田悠作先生・吉良悠希先生
- 5 講師 くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク
代表 高谷 和生
荒尾市戦史研究家 松山 強 氏



金峰山を背景に訓練する玉名教育隊の練習機ユングマン「ほ号機」

- 6 会進行
- (1) 開会・挨拶・紹介 [10:35～10:40]
- (2) 講話・戦時資料紹介 [10:40～12:05]
- 紹介① 日赤従軍看護婦装備品「女性も戦場で戦った!」 ※ () 組・女子
○南方用看護婦衣こ、帽子、看護バック、日赤徽章 他
- 紹介② 陸軍航空兵の軍装品「どんな服を着て操縦をしていたの!」 ※ () 組・男子
○夏用航空服上・下、革製夏用航空帽、鷲の目ゴーグル、落下傘ばく帯 他

ア 講話「玉名の戦争を知ろう!」 [10:40～11:20]

(ア) 戦争に勝つために! 「陸軍玉名(大浜)飛行場」のこと

- どうして大浜に飛行場がつけられたの..
- どのような訓練を、どんな人たちが受けていたの..
- 飛行場に空襲はあったの、犠牲者はいたの..
- 特攻隊はいたの、出撃したの..
- 戦後、飛行場跡はどうなったの..
- 米軍空撮写真2枚(A1サイズパネル)、四式基本練習機(ユングマン)の実物車輪同 ラジコン模型機(1/10縮尺) A1サイズ大浜飛行場解説パネル10枚 他



玉名教育隊練習機「ユングマン」の大きさを模型機で実感する!

(イ) 敵機をむかえうつために「陸軍熊本師管区高射第三百二十二連隊桃田陣地」「海軍第四機関砲隊」のこと

- 空襲ってなあに、何を守っていたの..
- どの様な部隊が..
- 空襲では何人が亡くなったの..
- 空襲犠牲者の慰霊は..
- 76年目にして旧高瀬校裏に新たな発見の「海軍第四機関砲部隊の待避壕・特殊地下壕」
動画再生「新発見!海軍防空壕に潜入!」
- 熊本空襲の爆弾は、焼夷弾はどのようなもの
空襲・防空壕の資料「博士ちゃんに聞こう①」
※ () 組・女子 白衣を着用
- M69・M74焼夷弾三種 他
- 当時写真、高射砲弾キャップ、高射砲弾 他



旧陸軍航空兵の軍装の着心地は!

[休息] [11:20～11:30]

イ 戦時資料紹介「当時の服装を体験してみよう！ 子どものおもちゃを知ろう！」

※展示場所等で種別・数を選択

[11:30~12:05]

- (ア) 陸軍兵士の軍装品「陸軍の兵隊さんはどんな服装だったのかな！これで行軍・戦争をしていたの！」 ※()組・男子

○陸軍鉄かぶと、軍服上着、軍靴、蛸足背囊、天幕、飯ごう、水筒、訓練用木銃、寄せ書き日章旗、千人針、慰問袋 ほか



旧陸軍歩兵の行軍・装備はつらい！

- (イ) 戦時の婦人「もんぺはどんな着心地かな！動きやすい！防空頭巾で命は守れるの！」

※()組・女子

○女性用もんぺ上・下、防空頭巾、愛国婦人会たすき、水筒、民間防空瓦斯マスク ほか



銃後の婦人、もんぺ・防空頭巾は！

- (ウ) 当時はどんなおもちゃで遊んでいたの、学んでいたの

戦時中のおもちゃ「博士ちゃんに聞こう②」

※()組・男子

○こども鉄かぶと、戦時凧、教科書、羽子板貯金箱、ぬりえ、戦車おもちゃ 他
○国民学校教科書『ヨイコドモ』『コドモノシツケ』『少年軍事大画報』 他
○国民学校制服もしくは国民服を着用



戦時色の凧 戦車のおもちゃ 戦争かるた 尋常小学校教科書 他

(3) 質疑・感想発表

[12:05~12:13]

(4) 閉会・謝辞

[12:13~15]

7 その他

- 学校より、会あてに依頼状・公文をお願いします。
- 講話では、プレゼン用パワーポイント・戦時資料等を使用する。6年児童・職員用に啓発リーフレット『大浜飛行場』『進駐軍の見た熊本』を配布する。また、講演等の学習ワークシートは町小6年部で、展示説明資料は当日学習等のなかで児童が作成にあたる。
- 準備物：玉名町小：パソコン（パワポ入り）、プロジェクター、ピンマイク、展示机3台
- 展示物：ユングマン模型機（1/10縮尺）、ユングマン車輪、大浜飛行場パネル、陸軍航空服、陸軍軍装、女性用もんぺ、代用品、戦時資料他 約50点
- 当時軍装品の着用資料並びに展示の戦時資料は、荒尾市松山強様からの資料提供である。
- 前日夕方4:30頃より模型機・パネルを運搬する。展示準備は当日の9時より、高谷が行う。なお、終了後は一部戦時資料の展示を校内で実施し、教師引率の基で見学等を行う。展示期間は二週間程度とし、撤去日は別に設ける。
- 事業活動紹介のため、報道機関への連絡はくまもと戦跡ネットより行う。
- 新型コロナウイルス感染対策の為、来校される報道関係者は「高田教頭」へ連絡をお願いします。



連絡先
くまもと戦争遺跡・文化遺産ネットワーク 代表 高谷 和生
□〒865-0061 熊本県玉名市立願寺126-5
□携帯 090-1513-5528
□メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp
□会HP https://kumamoto-senseki.net/